



ワーケーションの受け入れを 推進する必要があるのでは

三宅和広 議員

「ワーケーション」が注目されている。本市においてもワーケーションの受け入れを積極的に推進する必要があると考えるが、市の考えを伺いたい。

山本市長 ワーケーションは長期間の滞在になることや、観光客が少ない平日に

宿泊していただける利点があり、飲食店や観光施設への波及効果が期待される。また、交流人口の拡大や関係人口の創出、ひいては将来的な移住・定住につながる可能性もある。本市には温泉施設があることや、新幹線、高速道路、

空港など交通アクセスが整っていること、宿泊施設においても無料のWiFi環境が整備されていることなどの優位性を最大限に活かして、市内の観光関係団体とも連携を図り、ワーケーションを促進していきたい。

空港など交通アクセスが整っていること、宿泊施設においても無料のWiFi環境が整備されていることなどの優位性を最大限に活かして、市内の観光関係団体とも連携を図り、ワーケーションを促進していきたい。



普段働いているところから離れて、観光地やリゾート地で、休暇を取りながら、ICT(情報通信技術)を活用して働くこと。

第一谷地踏切の拡幅 の協議の進捗状況は

奥羽本線第一谷地踏切の拡幅についての協議の進捗状況と今後の取り組み予定について伺いたい。

山本市長 現状では事業化に向けた関係機関との調整には相当の時間が必要と考えている。課題が山積し非常に厳しい状況にあるが、拡幅に向け関係機関に引き続き要望していく。